

“港南チャレンジ2017春”開催のお知らせ

道場生・保護者 各位

前略、今回で30回目を数える極真会館横浜港南支部の支部内交流試合「港南チャレンジ 2017 春」を下記の通り開催致します。出場希望者は別途配布する「港南チャレンジ 2017 春開催要項」の詳細を確認の上ご準備下さい。

試合が空手の全てではありませんが、健康上の理由がない限り少なくとも一度は試合を経験して欲しいと思っています。試合での真剣勝負は、極真空手修行の最大の醍醐味の一つです。緊張に打ち勝って臨んだ経験から学ぶこと・気付くことの多さ・濃さは日頃の稽古の比ではありません。初心者も勇気を出してチャレンジしてみましょう！

試合名 第30回横浜港南支部内交流試合
“港南チャレンジ 2017 春”

日時 2017年4月29日(土・祝)
開場 11:00 開会 11:30

会場 金沢産業振興センター 多目的ルーム

< 電車 >

- 金沢シーサイドライン「産業振興センター駅」より徒歩1分

< 車 >

- 首都高速「幸浦ランプ」2分・横浜横須賀道路「並木IC」4分



出場料 組手競技：¥4,000・型トーナメント：¥4,000

組手・型の両方に出場：¥6,000 (※現金のみ)

※申込み切後は選手側の事情での出場取り止め・欠場の場合、出場料はお返し出来ません。

開催カテゴリー・試合規定 別紙「港南チャレンジ 2017 春 開催要項」を参照

申込切 4月13日(木) 各道場の稽古終了時間まで。

★ 「ビギナークラス」初めての試合挑戦、又は試合経験の少ない選手のためのクラスです。

★ 今回出場しない道場生も、会場で仲間の応援をお願いします。

組合せの公開

※ 組合せ表は4月22日(土)頃、横浜港南支部WEBサイト上で発表します。

“港南チャレンジ2017春” 開催要項

港南チャレンジは、試合初挑戦や試合経験の浅い選手が経験を積む場として2000年から開催されています。試合初挑戦に適している「ビギナークラス」と、県大会・関東大会等へのステップとしての「チャレンジクラス」、「型トーナメント」の3クラスを設けています。出場希望者は本要項をよく読み試合に備えて下さい。

◆2017年4月29日（土・祝） 会場：金沢産業振興センター 開場：11：00 開会：11：30
 出場申込〆切：4月13日（木） 出場料：4,000円（組手・型両方出場の場合は6,000円）

開催カテゴリー

クラスNo.	ビギナークラス	クラス No.	チャレンジクラス	クラス No.	型競技
1	幼年(男女混合)※帯不問	18~23	小学1年~6年	36	型トーナメント (ビギナー) 白帯~黄色帯
2~7	小学1年~6年	24	小学女子1~2年		
8	小学女子1~2年	25	小学女子3~4年		
9	小学女子3~4年	26	小学女子5~6年		
10	小学女子5~6年	27~28	中学1年・中学2~3年		
11	中学1年	29~30	高校1年・高校2~3年	37	型トーナメント (チャレンジ) 黄色帯以上
12	中学2~3年	31~32	壮年39歳以下・40歳以上		
13~14	高校1年・高校2~3年	33	女子		
15~16	壮年39歳以下・40歳以上	34	一般軽量級[-70kg]		
17	女子	35	一般重量級[+70kg]		
・白帯から青帯（幼年は黄帯以上も可） ・過去2年以内に県大会（初級も含む）・関東大会で入賞経験がないこと。 ・港南チャレンジで優勝経験がないこと		・オレンジ帯から茶帯 ・過去2年以内に県大会（初級を除く）・関東大会以上で入賞経験がないこと ・港南チャレンジ（チャレンジクラス）での優勝経験がないこと。		・過去2年以内に港南チャレンジ型トーナメントで優勝経験がないこと。 ・過去2年以内に県大会以上の型競技で入賞経験がないこと。	

出場について

- ◆港南チャレンジは支部内試合につき、極真会館が定める「少年部の試合・大会出場間隔の制限(20日)」の対象とはならず、前後19日以内の対外試合への出場も可能となる。
- ◆出場基準を満たしても、主催者判断で出場の見合わせ・クラス変更を促す場合がある。
- ◆違う学年のクラスへのエントリーは不可とする。

防具

- ◆ヘッドガード以外の防具（拳・スネ・金的サポーター）は各自が用意すること。
- ◆ヘッドガードは主催用意のものもあるが、同型の物(イサミ社製 CKW-10 又は TT-25)なら自己所有の物の使用も可。
- ◆防具は公式サポーター（公認品）以外も使用可。（極端に薄い物は使用不可の場合あり）

その他

- ◆申込み状況により安全性を最優先しクラス分けを変更する場合がある。
- ◆原則として1クラス2名以上の申込みがない場合はそのクラスは行わない。
- ◆組手試合は、全て IKO ルール（国際空手道連盟 試合規則）に則り行われる。

「IKO ルール」は <http://www.dawing.com/kyokushin/swfu/d/iko_rule_2017_kc.pdf> を参照のこと。

極真会館横浜港南支部 支部内試合 《型競技規定》

クラス	型ビギナー	型チャレンジ
参加対象	白帯～黄色帯（年齢・性別を問わず）	黄色帯以上（年齢・性別を問わず）
	※過去2年以内に同カテゴリーでの優勝経験者は出場不可 ※県大会以上の型競技で過去2年以内の入賞経験者は出場不可	
予選の型	太極Ⅲ	平安Ⅱ
準々決勝の型	平安Ⅱ	平安Ⅳ
準決勝の型	平安Ⅲ	平安Ⅴ
決勝の型	決勝戦は、事前に申告（出場申込書の所定欄に記入）した「申告型」で行なう。 ☆申告型は下記の中から選ぶ 【平安Ⅰ～Ⅴ（裏の型は不可）、安三、突き、の型、撃砕大、撃砕小、最破 臥竜、征遠鎮、十八、観空、五十四歩】	

※予選の型：出場選手が9名以上の場合「予選の型」でベスト8までを決める。

◎予選から準決勝までの競技方法

- ③ 選手は名前が呼ばれたら入場しそれぞれの開始線に正面を向いて自然体で立つ。
- ④ 主審の号令「正面に礼！」「主審に礼！」「お互いに礼！」で挨拶。「～～（型の名前）用意、始め！」で両者同時に無号令で行なう。型が終わったら主審の「直れー」の号令で自然体に直り判定を待つ。
- ⑤ 主審の「判定を取ります、判定！」の号令で副審が総合的に上手だと判断した選手の旗をあげる。
- ⑥ 主審を含み3本（3人制の場合2本）以上の旗が拳がった選手の勝ちになる。
- ⑦ 本戦で旗が3本（3人制の場合2本）以上拳がらない場合は、もう一度同じ型で延長戦を行なう。
- ⑧ 延長戦でも決着がつかない場合は「級暦判定」とし、級の低い選手の勝ちとなる、級位が同じ場合は空手暦の短い選手が勝ちとなる。

◎決勝戦の競技方法

- ① 決勝戦のみ演武は白、赤の順に一人ずつ行う。両選手は名前が呼ばれたら入場しそれぞれの開始線に自然体で立つ。
- ② 主審の「正面に礼」「主審に礼！」「お互いに礼！」の号令でお辞儀をして「押忍！」と挨拶。その後、赤の選手は赤コーナー側場外で試合場に向いて座る。
- ③ 白の選手の演武が終わったら白の選手は同様に白コーナー側場外で試合場に向いて座る。
- ④ 続いて赤の選手が演武を行う、赤の演武が終わったら両者開始線に立ち判定を待つ。
- ⑤ 引分けの場合、決勝戦に限り延長1回目までどちらかに旗があがり優勝者が決定する。

【審判の判定基準】

型の難易度にかかわらず下記の要素を総合的に判断して判定される。

《加点の対象となる例》

- ◎ 技の正確性・・・型の動きに忠実な動作。正拳・手刀・掌底・中足・足刀などの部位を正しく使い正確な手足の運びをしている
- ◎ 気合い・気迫・・・大きな気合いを出している、技に気迫が感じられる
- ◎ 立ち方・運足・・・正しい立ち方と足の運び方、すり足、腰が落ちている
- ◎ 力の強弱・・・余分な所に力が入らず且つ力強さがある
- ◎ 技の緩急・・・遅く動くべき所は遅く、早く動くべき所は素早く行う
- ◎ 全身を使う・・・全身を有効に使い、下半身と上半身の調和が取れている
- ◎ 息吹・呼吸・・・正しい息吹・呼吸、技と呼吸の調和が取れている
- ◎ 目線・・・型で想定された相手への目配りをし、臨場感を表現している
- ◎ 正しい姿勢・・・体の軸が安定し、動いてもその安定が保たれる

《減点の対象となる例》

- ▲ 気合い・気迫・覇気がない
- ▲ 不正確な技（引き手、拳の握りがあまい）
- ▲ 手先・足先だけの動き
- ▲ 二度踏み（足を運ぶ始めの動作で無駄な踏み出しがあること）
- ▲ 型の順番をなぞるだけの動き
- ▲ 見当違いな表現・大げさな表現
- ▲ 腰が高い・片足動作でのふらつき
- ▲ 目線が定まらない など・・・

港南チャレンジ2017春

出場申込書

誓約書

私儀、2017年4月29日に開催される極真会館横浜港南支部 第30回支部内交流試合の出場にあたり、本試合のルールに従い正々堂々と技を試し合う事を誓います。

また、健康診断を受けるなど、健康管理は自分で責任を持ち、万一負傷及び事故等が生じた場合、主催者・道場主に対し訴える権利を一切放棄します。

2017年 月 日

氏名

印

※未成年者のみ→ { 誓約書を理解し上記の者の出場を承認します。
保護者氏名

印

ふりがな			
氏名			
極真会館会員No.			
支部登録No.		連絡先 (携帯も可)	
身長	cm	体重	kg
年齢	才	級位	級
大会出場暦 (入賞暦も記入)		空手暦 年 ヶ月	
		試合の出場経験 あり なし	

出場クラス どれかに○をする	ビギナークラス (白帯～青帯)		チャレンジクラス (白帯・黒帯不可)	
		1	幼年(帯不問)	18
	2	小学1年(ビギナー)	19	小学2年
	3	小学2年(ビギナー)	20	小学3年
	4	小学3年(ビギナー)	21	小学4年
	5	小学4年(ビギナー)	22	小学5年
	6	小学5年(ビギナー)	23	小学6年
	7	小学6年(ビギナー)	24	中学1年
【注意】 小中高校生の学年は 試合当日の学年で	8	小学女子1・2年(ビギナー)	25	小学女子1・2年
	9	小学女子3・4年(ビギナー)	26	小学女子3・4年
壮年の年齢は 試合当日の年齢で	10	小学女子5・6年(ビギナー)	27	小学女子5・6年
	11	中学1年(ビギナー)	28	中学2・3年
	12	中学2・3年(ビギナー)	29	高校1年
	13	高校1年(ビギナー)	30	高校2・3年
	14	高校2・3年(ビギナー)	31	壮年39歳以下
	15	壮年39歳以下(ビギナー)	32	壮年40歳以上
	16	壮年40歳以上(ビギナー)	33	女子
	17	女子(ビギナー)	34	一般初級軽量級[-70kg]
			35	一般初級重量級[+70kg]
	36	型トーナメント(ビギナー)	37	型トーナメント

型トーナメント決勝申告型 ⇄

備考(病歴などがある場合は必ず具体的に書いて下さい。)

申込締切: 4月13日(木) ※各道場稽古終了時間まで

申込方法: 申込書(本紙)に出場料(組手¥4,000・型¥4,000・両方¥6,000)を添えて上記期限までに各道場へ提出 ※出場料の支払いは現金のみ